

区政を聞く一般質問（要旨）

詳しい内容は、会議録（11月中旬発行予定）をご覧ください。会議録は、区議会公式サイトや区政情報コーナー（区役所3階）、図書館などでご覧になれます。

答 「行かない窓口」実現のための手続のオンライン化に当たっては、より必要性の高いものから進めることが重要であると考えており、特にデジタルになじみの深い世代が対象者となることが多い子育て、教育分野の手続を中心にオンライン化に取り組み、区民の方が利用しやすいものと進めている。また「待たない窓口」については、現在戸籍住民課と新小岩民事務所に、インターネット上で呼び出し状況を確認することができている。今後も、窓口DXを推進し便利で快適な区民サービスを実現していく。

※他の質問項目 コンビニ交付利用の実績など

問 四つ木地域のまちづくり

答 四つ木地域をはじめとした区内活性化を図るためにキャプテン翼を活用した取り組みの現状と、今後について区の見解を伺う。



四ツ木駅

答 キャプテン翼にゆかりのある四つ木立石地域では、キャラクター銅像の設置や、日本語版・英語版の銅像巡りマップの製作、京成電鉄と協働した四ツ木駅構内の特別装飾のほか、地元商店でのオリジナルグッズ販売などを実施している。また、令和8年2月には、にこわ新小岩でキャプテン翼をテーマとした展覧会の実施

に合わせて地域の回遊につなげるデジタルスタンプラリーを予定するほか、来年度は、全国みどりと花のフェアかつしかにおけるキャプテン翼像の花装飾を検討している。今後もより多くの観光客にお越しいただけるよう、キャプテン翼を活用した観光振興のさらなる取り組みを検討していく。

※他の質問項目 学校改築事業によって創出される跡地の活用など

他の質問件名 女性視点からの防災対策、働きやすいまちを目指したハラスメント対策

問 適正な区政運営のために将来を見据えた人事戦略を

答 適正な区政運営には、トップの将来を見据えた人事戦略に対し、私は優秀な職員を確保し、職場においてその能力を十分に發揮してもらうことが重要であると考へて、それを実現していくための道筋を示すものが人事戦略であると捉えている。そのため、私の考える人事戦略は、職員が職場で十分に能力を発揮していくために、人材確保の徹底をはじめ、育成の充実や適正な人員配置、勤務環境の整備を推進し、職員がやりがいをもつて仕事に臨むことで、生産性の向上をつなげていくものである。

※他の質問項目 管理監督職の人員計画など

問 四つ木地域のまちづくり

答 四つ木地域をはじめとした区内活性化を図るためにキャプテン翼を活用した取り組みの現状と、今後について区の見解を伺う。

問 子育て・教育施策の成果

答 実施だけで終わらない成果ある子育て・教育施策を

よう区民の方々に説明するつもりながら、日よけ以外の対策も含め、熱中症対策のさらなる充実を検討していく。

答 食費の完全無償化など本区の先駆的な取り組みによって、全国的な子育て支援のレベル向上を牽引するリーダーシップを発揮できたものと考へている。取り組みの成果として、政策・施策マーケティング調査における「子育て支援が充実しているか」に関する指標もこの間上昇を続けている。今後も、さらなる子育て・教育支援の充実はもちろん、交通利便性をはじめとする安全・安心・快適な生活環境の向上を図りながら、本区の魅力について区の内外に発信し「子育てるなら葛飾で」と思つていただけるまちづくりを推し進めていく。

問 適正な区政運営における行政評価など

答 これまでの混乱について教育長はどのように受け止めているのか。なぜ、これまでその責任を取る態度表明をしなかつたのか伺う。

問 バルサアカデミー葛飾校におけるこれまでの混乱について教育長はどのように受け止めているのか。なぜ、これまでその責任を取る態度表明をしなかつたのか伺う。

問 教育行政

答 順調に進捗しているものと認識している。引き続き、子育て世代を中心とした若い世代の流入や定住を促進しながら人口ビジョンに掲げる課題解決を図り、将来にわたって暮らしやすい、夢と誇りあるふるさと葛飾の実現に向けて取り組んでいく。

問 葛飾区基本計画

答 これまでの基本計画の進捗について、区政の認識を問う。

問 葛飾区議会公明党

答 これまでの基本計画の進捗について、区政の認識を問う。

問 現状の学校プールでの熱中症対策は喫緊の課題である。今年度から配備した日よけなどの効果の検証と来年度以降の手立てを早急に検討するべきと思うが、区の考えを伺う。

問 人事

答 本件は、コミュニケーションの欠如によるものではなく、本区が持続的な区政運営を行っていくために必要な対応をしたものであり、他の職員のモチベーション低下につながると危惧するが、区長の見解を伺う。

問 現状の学校プールでの熱中症対策は喫緊の課題である。今年度から配備した日よけなどの効果の検証と来年度以降の手立てを早急に検討するべきと思うが、区の考えを伺う。

問 昨年度末には、役職定年となる職員の退職後的人生にも関わるような出来事があった。組織の成立要件の一つとされる「ミュニケーションの欠如からなるこのような事業が職員のモチベーション低下につながると危惧するが、区長の見解を伺う。

問 現場の経験・知識を身につけた職員を育成し、安定的な公共サービスの質を保つことが必要である。区職員への応募数を上げ、退職を止め、確保するための賃金体系や労働環境改善が重要と考えるが、本区の考えを伺う。

問 安定的な区職員の確保

答 本件は、コミュニケーションの欠如によるものではなく、本区が持続的な区政運営を行っていくために必要な対応をしたるものであります。組織の成立要件の一つとされる「ミュニケーションの欠如からなるこのような事業が職員のモチベーション低下につながると危惧するが、区長の見解を伺う。

問 改めて区長選出馬の意志と、バルサアカデミー葛飾校の問題などに収束の目途が立たない状況の中、選挙戦を通して4期16年の総括と今後の区政運営のビジョンをどのように示すのか伺う。

問 人事

答 本区が直面している課題を着実に解決すると同時に、常に10年20年先の未来を形作る視点で、区議会と議論を重ね、区民や事業者との協働により区政を進めてきた。今後も、これまでの取り組みをさらに発展させ、多様性を尊重し、子どもから高齢者まで誰もが安全で安心していつまでもいきいきと暮らせる葛飾の実現のため、新たな課題にもチャレンジする姿勢で、積極果敢に取り組んでいく所存である。来るべき選挙に出馬し、区議会と協働しながら引き続き区政を担つていきたいと考えている。

問 生活保護費の過誤と対策

答 確実な職員の確保と負担軽減で質の高い持続可能な区政運営を必要と考えるがどうか。

問 安定的な区職員の確保

答 本件は、コミュニケーションの欠如によるものではなく、本区が持続的な区政運営を行っていくために必要な対応をしたものであります。組織の成立要件の一つとされる「ミュニケーションの欠如からなるこのような事業が職員のモチベーション低下につながると危惧するが、区長の見解を伺う。

問 現場の経験・知識を身につけた職員を育成し、安定的な公共サービスの質を保つことが必要である。区職員への応募数を上げ、退職を止め、確保するための賃金体系や労働環境改善が重要と考えるが、本区の考えを伺う。

問 人事

答 本件は、コミュニケーションの欠如によるものではなく、本区が持続的な区政運営を行っていくために必要な対応をしたものであります。組織の成立要件の一つとされる「ミュニケーションの欠如からなるこのような事業が職員のモチベーション低下につながると危惧するが、区長の見解を伺う。

問 現場の経験・知識を身につけた職員を育成し、安定的な公共サービスの質を保つことが必要である。区職員への応募数を上げ、退職を止め、確保するための賃金体系や労働環境改善が重要と考えるが、本区の考えを伺う。

問 改めて区長選出馬の意志と、バルサアカデミー葛飾校の問題などに収束の目途が立たない状況の中、選挙戦を通して4期16年の総括と今後の区政運営のビジョンをどのように示すのか伺う。

問 生活保護費の過誤と対策

答 確実な職員の確保と負担軽減で質の高い持続可能な区政運営を必要と考えるがどうか。

問 人事

答 本件は、コミュニケーションの欠如によるものではなく、本区が持続的な区政運営を行っていくために必要な対応をしたものであります。組織の成立要件の一つとされる「ミュニケーションの欠如からなるこのような事業が職員のモチベーション低下につながると危惧するが、区長の見解を伺う。

問 生活保護費の過誤と対策

答 確実な職員の確保と負担軽減で質の高い持続可能な区政運営を必要と考えるがどうか。

問 人事

答 本件は、コミュニケーションの欠如によるものではなく、本区が持続的な区政運営を行っていくために必要な対応をしたものであります。組織の成立要件の一つとされる「ミュニケーションの欠如からなるこのような事業が職員のモチベーション低下につながると危惧するが、区長の